



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 086-246-0309

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	23,564	8.4	3,012	△12.3	3,164	△8.0	1,717	△7.2
24年3月期第2四半期	21,734	7.1	3,434	5.0	3,438	4.8	1,851	17.6

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,711百万円 (△7.9%) 24年3月期第2四半期 1,857百万円 (18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	151.69	—
24年3月期第2四半期	163.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	41,725	33,319	79.9
24年3月期	41,417	32,208	77.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 33,319百万円 24年3月期 32,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	45.00	—	53.00	98.00
25年3月期	—	49.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,739	9.0	6,696	△3.2	6,850	△2.3	3,670	1.7	324.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	11,388,685 株	24年3月期	11,388,685 株
25年3月期2Q	63,332 株	24年3月期	63,167 株
25年3月期2Q	11,325,390 株	24年3月期2Q	11,325,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報 「参考資料」	11
(1) 仕入実績	11
(2) 販売実績	11
(3) 種類別販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要とエコカー補助金などの政策効果に支えられ緩やかな回復傾向がみられたものの、欧州債務危機問題の再燃や円高の長期化により国内景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、乏しい景気回復感の中、中食・肉食志向が高まるなど、節約志向が依然として根強く、ファーストフードなどの低価格業態も含み総じて厳しい状況がみられております。

このような状況の中、当社グループは中長期の安定的な成長の基盤を固めるため、好立地への積極出店の継続、新業態（派生業態）の開発・実験に注力し、既存店舗の品質・サービスレベルの維持向上を図るため、バリュー感のあるメニューの見直しや人材の採用、教育ならびに、内部研修の充実を重点施策として推進してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営2店舗、石狩食堂（すし業態の実験）直営1店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営3店舗、BISTRO309直営4店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営8店舗、台湾小籠包直営1店舗、サンマルクカフェ直営19店舗をそれぞれ出店（当第2四半期連結累計期間出店数：直営店38店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第2四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店582店舗、フランチャイズ店99店舗、合計681店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高235億64百万円（前年同期比8.4%増）、経常利益31億64百万円（同8.0%減）、四半期純利益17億17百万円（同7.2%減）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は124億58百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は18億48百万円（同14.0%減）となりました。

ファーストフード事業売上高は102億46百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は16億33百万円（同1.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は417億25百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億8百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は135億49百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億87百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が4億95百万円減少したこと及び売掛金が1億71百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は281億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億96百万円増加となりました。これは主に事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物が6億40百万円及び敷金及び保証金が1億40百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は58億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億19百万円の減少となりました。これは主に買掛金が65百万円減少したこと及び未払法人税等が4億71百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は25億72百万円となり前連結会計年度末と比較して2億83百万円の減少となりました。これは主にリース債務が3億53百万円減少し、直営店出店に伴う資産除去債務が85百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して11億10百万円増加し、333億19百万円となりました。この結果、自己資本比率は79.9%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は25億43百万円となり、この主なものは、税金等調整前四半期純利益29億17百万円の獲得、減価償却費11億12百万円の発生及び法人税等の支払が16億62百万円発生したこと等によるものであります。投資活動におきましては20億89百万円の資金を使用し、その主なものは有形固定資産の取得による支出17億42百万円、敷金及び保証金を含むその他投資取得による支出1億31百万円を行ったこと等によるものであります。財務活動におきましては9億43百万円の資金を使用し、その主なものは配当金の支払5億98百万円の資金支出を行ったこと及びファイナンス・リース債務返済支出が3億43百万円発生したこと等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して4億95百万円減少し、105億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

外食業界を取り巻く経営環境における個人消費の低迷による厳しさの中、営業力強化のための内部充実等にややコスト面が上振れし、当第2四半期累計期間の連結売上高、経常利益ともに当初計画を若干下回る水準で推移しております。下半期におきましては、各業態におけるメニューや店舗サービスレベルの維持向上を目的とした体制の強化を引き続き推進していく予定であります。上半期の当初計画と実績のギャップを吸収しきれず、平成24年5月14日の決算短信で発表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり変更いたします。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	49,142	7,179	7,200	3,911	345.39
今回修正予想（B）	48,739	6,696	6,850	3,670	324.07
増減額（B－A）	△403	△483	△350	△241	－
増減率（％）	△0.8	△6.7	△4.9	△6.2	－
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	44,728	6,916	7,009	3,608	318.61

なお、セグメント別の業績予想につきましては、次のとおりであります。

レストラン事業におきましては、売上高256億76百万円（前期比7.6%増）、営業利益39億73百万円（同5.2%減）を見込んでおります。

ファーストフード事業におきましては、売上高211億85百万円（前期比11.2%増）、営業利益35億94百万円（同3.9%増）を見込んでおります。

なお、全社（調整額）売上高は18億78百万円（前期比4.2%増）、営業損失8億72百万円（前期営業損失7億34百万円）を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ16,964千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,095,159	10,599,531
売掛金	2,395,316	2,223,415
商品	199	194
原材料及び貯蔵品	211,911	233,837
その他	450,397	507,674
貸倒引当金	△15,760	△15,408
流動資産合計	14,137,223	13,549,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,187,243	13,827,927
土地	3,087,944	3,087,944
その他(純額)	1,852,521	1,871,206
有形固定資産合計	18,127,709	18,787,078
無形固定資産		
その他	112,636	171,035
無形固定資産合計	112,636	171,035
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,204,359	7,344,554
その他	1,843,708	1,881,869
貸倒引当金	△8,241	△8,241
投資その他の資産合計	9,039,826	9,218,182
固定資産合計	27,280,173	28,176,296
資産合計	41,417,397	41,725,542
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,498,881	1,432,986
未払金	2,108,793	2,152,682
未払法人税等	1,615,723	1,144,525
引当金	38,839	114,215
資産除去債務	15,062	—
その他	1,075,498	989,301
流動負債合計	6,352,798	5,833,711
固定負債		
引当金	78,226	83,324
資産除去債務	1,355,908	1,441,529
その他	1,422,089	1,047,708
固定負債合計	2,856,224	2,572,561
負債合計	9,209,022	8,406,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	27,584,332	28,702,074
自己株式	△176,709	△177,204
株主資本合計	32,177,601	33,294,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,773	24,420
その他の包括利益累計額合計	30,773	24,420
純資産合計	32,208,374	33,319,268
負債純資産合計	41,417,397	41,725,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	21,734,172	23,564,211
売上原価	4,710,818	5,296,921
売上総利益	17,023,353	18,267,289
販売費及び一般管理費	13,588,831	15,254,292
営業利益	3,434,522	3,012,996
営業外収益		
受取利息	7,397	6,679
受取配当金	1,472	2,674
受取賃貸料	49,725	44,781
受取補償金	—	139,850
その他	6,430	24,094
営業外収益合計	65,025	218,079
営業外費用		
支払賃借料	44,606	44,646
為替差損	9,450	6,674
その他	6,787	15,293
営業外費用合計	60,844	66,614
経常利益	3,438,703	3,164,462
特別損失		
固定資産除却損	52,320	168,673
減損損失	85,548	77,943
特別損失合計	137,868	246,617
税金等調整前四半期純利益	3,300,835	2,917,845
法人税、住民税及び事業税	1,420,970	1,174,695
法人税等調整額	28,329	25,155
法人税等合計	1,449,299	1,199,850
少数株主損益調整前四半期純利益	1,851,535	1,717,994
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,851,535	1,717,994

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,851,535	1,717,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,966	△6,352
その他の包括利益合計	5,966	△6,352
四半期包括利益	1,857,501	1,711,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,857,501	1,711,641
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,300,835	2,917,845
減価償却費	934,980	1,112,794
減損損失	85,548	77,943
その他の引当金の増減額 (△は減少)	23,898	80,473
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	216	△352
受取利息及び受取配当金	△8,870	△9,353
支払利息	331	—
為替差損益 (△は益)	9,450	6,674
固定資産除却損	52,320	168,673
売上債権の増減額 (△は増加)	△142,740	171,901
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△26,815	△21,921
仕入債務の増減額 (△は減少)	69,544	△65,894
未払金の増減額 (△は減少)	△26,824	△151,005
その他	15,461	△84,857
小計	4,287,335	4,202,920
利息及び配当金の受取額	1,615	2,815
利息の支払額	△681	—
法人税等の支払額	△1,324,746	△1,662,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,963,523	2,543,220
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,753,267	△1,742,560
有形固定資産の除却による支出	△8,835	△6,796
無形固定資産の取得による支出	△43,828	△21,157
投資有価証券の取得による支出	△30	△30
貸付けによる支出	—	△70,000
関係会社出資金の払込による支出	—	△80,000
資産除去債務の履行による支出	△10,637	△37,235
その他	△228,400	△131,238
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,044,999	△2,089,018
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△445	△494
配当金の支払額	△538,655	△598,839
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△289,819	△343,822
財務活動によるキャッシュ・フロー	△828,920	△943,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,450	△6,674
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	80,152	△495,628
現金及び現金同等物の期首残高	9,804,324	11,095,159
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,884,476	10,599,531

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	11,579,312	9,297,673	20,876,985	857,187	21,734,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,579,312	9,297,673	20,876,985	857,187	21,734,172
セグメント利益	2,149,651	1,658,308	3,807,960	△373,438	3,434,522

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価189,840千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,040,785千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	12,458,104	10,246,204	22,704,308	859,902	23,564,211
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,458,104	10,246,204	22,704,308	859,902	23,564,211
セグメント利益	1,848,804	1,633,397	3,482,201	△469,205	3,012,996

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価202,637千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,126,470千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	3,085,410	112.1
ファーストフード	2,014,818	112.6
合計	5,100,229	112.3

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	12,458,104	107.6
ファーストフード	10,246,204	110.2
合計	22,704,308	108.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第2四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	11,332,016	110.6	296,000	84.6	830,088	84.2	12,458,104	107.6
ファーストフード	10,030,658	111.3	42,223	103.6	173,321	71.2	10,246,204	110.2
合計	21,362,674	110.9	338,223	86.6	1,003,410	81.6	22,704,308	108.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。